

2021年度予算について

学校法人東京理科大学理事会

2021年度は以下の重点項目を盛り込むと同時に、経常収支差額のプラス状態を保持し、葛飾キャンパスの再編に備え、安定した財務基盤の確立および発展に繋げられるよう予算編成を行った。

感染拡大防止に努めながら新たな生活様式に対応した教育・研究の方法を模索しつつ、更なる価値向上と教育力・研究力の充実を目指すと同時に、キャンパスの充実や研究施設の拡充に取り組み、業務改善などを通じて事務の効率化を図っていく。

1. 教育研究の充実

- (1) 学部等配分予算、機構配分予算、教育・研究重点化配分等の教育研究費
- (2) 給付型奨学金である新生のいぶき奨学金及び乾坤の真理奨学金
- (3) 新型コロナウイルス感染症に係る奨学金（支援金）等

2. 施設等環境整備の充実

- (1) 神楽坂キャンパスの改修工事
- (2) 葛飾キャンパスの再編
- (3) 長万部学生寮の改修工事

3. 特定資産の充実

- (1) 新棟建設などの将来事業や新たな奨学金の原資等、教育研究全般のための特定資産の検討